

平成24年2月20日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社ランドビジネスに「SMBC環境配慮ビルディング評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社ランドビジネス（代表取締役社長：井出 豊）に対し、環境に配慮したビルディングの環境性能などを評価し、融資実行時にお客さまに評価結果を還元する「SMBC環境配慮ビルディング評価融資」を実施しました。

「SMBC環境配慮ビルディング評価融資」はCSRデザイン&ランドスケープ株式会社（代表取締役社長：平松 宏城）と三井住友銀行が作成した独自の評価基準に基づき、企業が保有・建設するビルディングについて、「エネルギー」「水」「マテリアル」等の環境性能や、持続可能性確保のために必要な耐震、BCP・BCM等の「リスク管理」への取組み、およびそれらを推進する「経営者の方針と実践」等を評価させていただくものです。

今般、ランドビジネスが保有する「横浜プラザビル」を評価し、「SMBC環境配慮ビルディング評価融資」を実行しました。尚、本件は神奈川県内の物件を評価した、初の案件となります。

「横浜プラザビル」に対する評価結果は、「持続可能な敷地利用」「節水」「室内環境」「リスク管理」の面において高い水準であると判断され、「シルバー」の評価となりました。

特に、①オープンスペースに水盤を配置するなど、市街地再開発地区計画の要請を超える公共性に配慮した敷地計画がなされている点、②十分な容量の貯留槽を設置し、「雨水流出抑制」「トイレ洗浄への雨水利用」「外構水盤における雨水循環利用」など、先駆的な雨水有効利用の取組みを積極的に図られている点、③CO₂濃度管理、換気量管理、排煙管理、光・温熱・音環境管理、眺望確保などが広範囲に亘って配慮され、設計に反映されている点、④制震構造の採用や三回線受電、非常用発電機の設置などの優れた取組みを、「耐震性」「BCP・BCM / 防災対策」の観点から積極的に推進されている点などが高く評価されました。また、外壁材に石材を多用されるなど、デザインと長寿命化・環境配慮のバランスを上手く取った設計がなされている点についても、革新性・卓越性の観点から加点評価されました。

三井住友銀行では、「SMBC環境配慮ビルディング評価融資」により、環境性能が高く、震災等のリスク対策を講じたサステイナブルなビルディングの普及を金融の立場から支援することで、安全かつ環境に配慮した社会の実現に貢献をして参ります。

以 上

【参考】



横浜プラザビル（評価結果：シルバー）

所在 : 神奈川県横浜市神奈川区金港町2-6

規模 : 地上12階、地下1階

敷地面積 : 2720.30 m²

延床面積 : 21,824.98 m²

竣工 : 2010年2月